

秋田雨雀  
土方与志 記念 青年劇場

小川洋子 原作 (新潮社刊)

福山啓子 脚本

村上秀樹 演出

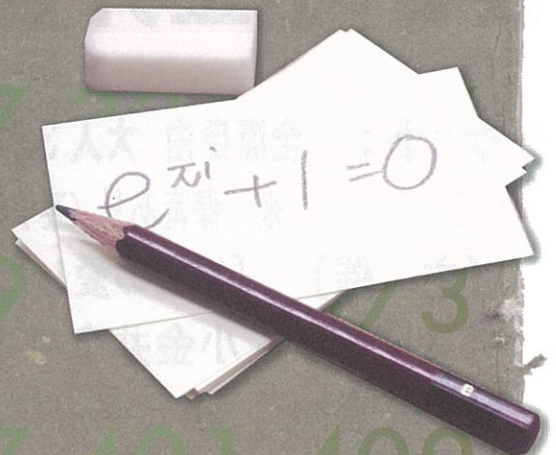
# 博士の愛した数式

$\zeta(s) = \sum_{n=1}^{\infty} \frac{1}{n^s}$   
Groessencharakteren  
 $\{ \chi \}$   
Andree Weil

僕の記憶は  
80分  
しかない

$C_p(x) = N(V) - 1 + \chi(z)$   
 $N(V) = \sum_{\chi \in \text{Char}(V)} \chi(1)$   
 $|N(V) - q^n| < C_p q^{n/2}$   
 $\sum_{\chi \in \text{Char}(V)} |\chi(1)| < C_p q^{n/2}$   
 $f: U \rightarrow V$

$\int_{\mathbb{R}^n} f(x) dx = \int_{\mathbb{R}^n} f(y) dy$   
 $= \int_{\mathbb{R}^n} f(y) dy$   
 $= \int_{\mathbb{R}^n} f(y) dy$   
for all  $x \in \mathbb{R}^n$



美術 乗峯雅寛  
音楽 熊野大輔  
照明 河崎浩  
音響効果 石井隆  
衣裳 宮岡増枝  
演出補 福山啓子  
舞台監督 荒宏哉  
製作 細渕文雄

出演  
島田 静仁  
亀井 幸代  
名川 伸子  
永田 江里  
小泉 美果



秋田雨雀 土方与志 記念 青年劇場

〒160-0022 東京都新宿区新宿2-9-20 問川ビル4F  
TEL 03 (3352) 6922 FAX 03 (3352) 9418

# 博士の愛した数式

小川洋子=原作 (新潮社刊) 福山啓子=脚本 村上秀樹 (回転OZORA) =演出

10歳の息子と二人暮らしの“女”が家政婦として新しく派遣されたのは、今までに9人もクビになったというイワクツきの天才数学博士の家。17年前の交通事故の後遺症で記憶が80分しか続かないらしいのだ。重い足取りで博士の家に通う女だったが、息子が博士の家に来るようになってから何かが変わってきた……。

ミリオンセラーとなった「博士の愛した数式」を福山啓子の脚本・演出で2006年に舞台化、児童福祉文化賞(厚生労働大臣賞)を受賞。2013年演出に村上秀樹氏を迎え舞台を一新、「文化庁文化芸術による子供の育成事業」をはじめ全国各地で上演、切なくも心温まる舞台にどうぞご期待ください!

## 舞台「博士の愛した数式」に寄せて

小川洋子



初めてお芝居を拝見した時、最も驚いたのは、数字だけにとどまらないテーマの広がりを感じたことです。母と子どもの関係、シングルマザーの孤独、老いの問題などなど、実に現実的なテーマが、ごく自然に、舞台上からあふれ出ていました。これは何より、福山啓子さんの脚本のお力によるものです。

一番うれしかったのはやはり、ルート君との再会でしょう。小説を書いている間はずっと私のそばにいて、励ましてくれた少年。その彼が、すぐ目の前で生き生きと飛び回っていました。私は幾度となく舞台に向かって、ありがとうの言葉を送りました。

他にも、お伝えしたいことはいろいろとあるのですが、舞台を観ただければすべてが伝わるはず。観客の皆様のお心に何かしら温かいものが残ることを、祈るばかりです。  
(2009年公演パンフレットより抜粋)

## 出演



島田静仁



亀井幸代



名川伸子



永田江里



小泉美果

## ゼロの存在 村上秀樹



連日流れてくるニュースはあまりにも寂しいことが多過ぎて。

どうしてこんなことが起きてしまうのだろうとニュースを読む度に思います。

愛ですべてが片付くほど世界は簡単なものではないのかもしれないけれど、ほんの少しでも片鱗でも一瞬でも、なにかがあればその結果は変わったのかもしれないと思うのです。

誰かの優しさに触れたなら、ヒトは、自分の中の優しさに気づくのではないかと。

博士と出逢って、僕はその小さいけれど確かな希望を信じることができたのです。巡り巡る季節と人の中で、見失いがちだけれども、確かにあるものだと思うのです。

博士が言います。

「空(カラ)になったということは、ゼロが存在することでもある。」

無いように見えて、確かにあるもの。そんな優しさの連鎖の物語を紡ぎ出したいと思うのです。

## プロフィール

東京学芸大学卒業。1997年、演劇ユニット回転OZORAを立ち上げ、全ての公演の作・演出を手がけ、他団体の演出も多数手がける。現在、劇団だるま座文芸演出部、ヒューマンアカデミー演技講師。2011年、劇団劇作家リーディング「劇読み! vol.4」で、「博士の愛した数式」を演出。

日時: 2017年12月1日(金)18:30 開演 (18:00 開場)

会場: 小金井宮地楽器大ホール

(武蔵小金井駅南口正面徒歩2分)

チケット: 全席自由 大人 3,500円 (当日 4,000円) U30・障がいのある方 2,000円

※ 保育あり (要予約定員10名・ご希望の方は事前にご連絡ください)

【主催】 「博士の愛した数式」を観る会 in こがねい (博士を観る会)

【後援】 小金井市・小金井市教育委員会

【お問い合わせ】 香取 (090-5574-9236) 早崎 (090-5295-1207) 服部 (070-1400-9076)

【メールアドレス】 koganeihakase@excite.co.jp



ホームページ